

坂東市獣友会射撃部 県大会準優勝



9月23日、坂東市獵友会射撃部のみなさんが、笠間市の県営射撃場で開催された「茨城県安全狩獵射撃決勝大会」トラップ団体の部において、見事準優勝に輝きました。

田村静夫さん(七郷)、後藤剛さん(長須)、中村操さん(神大実)の3人1組で出場したトラブル競技は、15m先からランダムに飛び出してくるクレー(皿)を狙い撃つもので、1点2点が勝敗を決める非常にプレッシャーのかかる競技です。優勝したチームの得点にわずか3点差での準優勝に「同大会は数年前に第3位。今年は準優勝でしたが、優勝するチャンスは大いにあった。来年はぜひ初優勝を飾りたい。」と力強く語ってくれました。

俳句

コスモスの風に押されて一輪車
【評】秋の日差しとなりコスモスがいたる處
ただそれだけの景だが内容が絶妙に支
路地出でて芒の風に歩きけり
秋しぐれ訃報に友の顔うかぶ
日蔭れば日差しが欲しと草の花
風熄みていづくへ帰る赤蜻蛉
思ふまま一升瓶にすすき挿す
鶯一羽村人細き火を囲む
長瀬のライン下りや紅葉濃し
一村を明るくしたり蕎麦の花
コスモスにシルバーカーの触れて行く
雨に堪へ風にも堪へて秋ざくら
豊年や将門太鼓天へ打つ

矢作茂呂忠男
【評】秋の日差しとなりコスモスがいたる処に咲き乱れている。一輪車の子供とコスモス
とございの隣の畠で、色少こそえて今つて火の日國風景ばくばつ。

鶏のかんむりよりもなお紅くけいとうの花重たげに咲く
〔評〕しつかりとした写生歌。「重たげ」に花の存在感と心情が表現されていて、咲いている。眺めている作者の安定した心も分かる。鶏頭の花の歌
叩かずも自ずと扉開かれて後期高齢と言う路に誘わる
思い出は善し悪しかれどそれぞれにわが生きざまの足跡なりき
息災を願つて配る紅白の帶解き餅のかたち瓢箪
「いよいよだ、たのも」と告げてその晩に母は逝きたり百歳にして
「お月見よ」遠方からの孫の声凝りし体をほぐす電話機
「虎の尾」と別名を持つサンセベリア八年経ちて花の咲きたり
徳川の改易のごと民進の議員ら哀れ、城・禄を挽がれ
けんちん汁何故かすごく食べないと夫が笑顔で芋を堀り出す
二人の孫夫に抱かれてトランクター目を輝かせハンドルにぎる
いつの間にこんなに大きくなつたのと葉裏に潜むウリ見つけたり

矢作 茂呂 忠男
一輪車の子供とコスモス
景が広がつた。
借宿 木村 歌子
平八新田 吉岡 耿
長須 井 吉沢 み江
岩井 林 きよ子
岩須 五十嵐 三男
長谷 平田 徳三
寺久 木村 直江
幸田 滝本 張替 みさの
半谷 伸男 翠
岩井 齐藤 伸男
半井 翠

短歌

ばんごう入芸

今井清選

短歌・俳句の作品を募集します！

皆さんからの短歌や俳句を広く募集します。投稿されるかたは、住所・氏名・年齢・電話番号を記入し、**掲載希望月の前月20日までに届くように各選考宛にお送りください。**

選者 短歌 今井 清 〒306-0604 幸田新田435 ☎0297(35)2864
俳句 林 秀峰 〒306-0631 岩井4633-1 ☎0297(35)1230